

こちらのカレンダーは、広報から切り取って見やすい所に貼ってください。

12月

行事予定カレンダー



休館日・運休

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1	2
3 さんちゃんバス いくた整形外科 (愛西市) ☎25-9911	4 図書館・歴史民俗資料館	5 障がいのある方の就業相談 (市役所) 13:00~16:00	6	7 中村年金事務所による年金相談(予約制) (市役所) 10:00~15:00	8	9
10 さんちゃんバス しらはま整形外科皮膚科クリニック (津島市) ☎32-3001	11 図書館・歴史民俗資料館	12 生活自立支援相談 (市役所) 9:00~正午 障がいのある方の就業相談 (市役所) 13:00~16:00	13 心配ごと相談所 弁護士による法律相談 (予約制) 結婚相談(予約制) (総合福祉センター) 13:00~16:00	14	15	16 はっさんかい (認知症家族交流会) (弥富まちなか交流館2階) 10:00~11:30 認知症サポーター養成講座 (弥富まちなか交流館3階市民ホール) 10:00~12:00
17 さんちゃんバス 服部整形外科皮膚科 (弥富市) ☎65-1200	18 図書館・歴史民俗資料館 社会保険労務士によるねんきん相談(予約制) (市役所) 10:00~16:00	19 障がいのある方の就業相談 (市役所) 13:00~16:00 生活自立支援相談 (市役所) 9:00~正午	20 心配ごと相談所 行政相談所 (総合福祉センター) (十四山総合福祉センター) 13:00~16:00 成年後見制度についての無料相談(予約制) (市役所) 13:30~16:20	21 弁護士による権利擁護や成年後見についての無料相談(予約制) (十四山支所) 13:00~15:50	22 2学期終業式(小中学校)	23
24 さんちゃんバス 浅井外科クリニック (あま市) ☎(052)441-8002	25 図書館・歴史民俗資料館 (納期限) 固定資産税 3期 国民健康保険税 6期 後期高齢者医療保険料 6期	26 障がいのある方の就業相談 (市役所) 13:00~16:00	27 弁護士による法律相談 (予約制) (総合福祉センター) 13:00~16:00	28	29 さんちゃんバス 図書館・歴史民俗資料館	30 さんちゃんバス 図書館・歴史民俗資料館 奥村クリニック (津島市) ☎22-2600
31 さんちゃんバス 図書館・歴史民俗資料館 (納期限) 下水道等使用料 10・11月分 はせ川外科 (津島市) ☎24-3370	1/1元旦 さんちゃんバス 図書館・歴史民俗資料館	1/2 さんちゃんバス 図書館・歴史民俗資料館	1/3 さんちゃんバス 図書館・歴史民俗資料館	※手話通訳者の設置 毎週水曜日(市役所)9:00~正午 ※令和5年9月から令和6年2月まで、総合福祉センター館内 工事につき出入口が異なりますので、ご注意ください。		

問「心配ごと相談所」、「弁護士による法律相談」、「司法書士による相続に関する登記手続」および「結婚相談」 市社会福祉協議会 ☎65-8105
問「成年後見制度についての無料相談」および「弁護士による権利擁護や成年後見についての無料相談」 海部南部権利擁護センター ☎69-8181

令和5年12月 平日夜間・休日診療問い合わせ先

当番医療機関については、下記の消防署または救急医療情報センターへご確認の上、受診してください。

※都合により変更されることがあります。

※午後5時以降は消防署へお尋ねください。 ※あま市は市外局番が052です。

●海部南部消防署 ☎52-0119 ●海部南部消防署北分署 ☎65-0119 ●救急医療情報センター ☎26-1133

診療日	受付時間	診療先
小児科 日・祝 年末年始	9:00~11:30 13:00~16:30	※病状などのお問い合わせは、受付時間内に直接お電話してください。 ※診療再開については、決まり次第、市ホームページにてお知らせします。 問 海部地区急病診療所 (☎25-5210) (津島市裁原町字郷西 37) http://amaq.sakura.ne.jp
歯科 日・祝 年末年始	9:00~11:30 14:00~16:30	
薬など	くすり・医療用品などに関する緊急の相談・質問などは右記へお問い合わせください。	津島海部薬剤師会 くすり安心電話 ☎090-2136-3858 開設時間 21:00~24:00

やとみ 歴史探訪

このコーナーでは、弥富市のまだまだ知られざる歴史について、弥富ふるさとガイドボランティアが紹介していきます。



宮崎筠圃邸址

宮崎筠圃は江戸時代中頃に活躍した十四山出身の漢学者・文化人です。享保2年(1717年)鳥ヶ地に生まれ、安永3年(1774年)に京都で亡くなりました。幼い頃から非常に聡明で、10歳のときに漢詩を作ったと伝えられています。この頃に父と共に名古屋に移って学問に励みました。17歳で京都に移住し、儒学者伊藤東崖の下で学ぶと同時に書画も修めました。特に竹を描くことに優れ、浅井岡南らとともに「平安四竹」と称賛されました。生家は、昭和20年ごろに取り壊され、その跡地には十四山中学校が建てられました。宮崎筠圃邸址の碑は現在、十四山中学校グラウンドの片隅にあります。



宮崎筠圃邸址の碑

市長の部屋



澄みきった冬晴れの日が続く頃お元気にお過ごしのことと存じます。12月といえば、クリスマス、イルミネーション、大掃除、忘年会などを思い浮かべますが、4年余りに及ぶコロナ禍により大きく変化したのが「忘年会」ではないでしょうか。コロナ禍以降、それまで誰もが当たり前だと思っていた忘年会の習慣は、めっきり失われてしまいました。しかしそれはコロナばかりが理由ではありません。飲酒人口の減少や、また一人一人の価値観やライフスタイルを尊重する世の中の流れの中で、このような習慣が減ってしまったのではないかとわかっております。広辞苑によると忘年会とは「その年の苦労を忘れるために年末に催す宴会」とあります。時計の針を巻き戻すことはできるのでしょうか。結びに、年末ご多忙の折ではございますが、お身体にお気をつけて良き新年をお迎えください。

弥富市長 安藤正明